

# 全国大会出場

福山平成大学  
学 報

第57号

## ソフトテニス部女子



### 第32回全日本大学ソフトテニス

### 王座決定戦に出場！

この度、第34回中国学生ソフトテニスリーグ戦大会において、団体戦で優勝、3連覇を達成し、第32回全日本大学ソフトテニス王座決定戦に出場権を獲得することができました。

第34回中国学生ソフトテニスリーグ戦大会では、福山平成大学ソフトテニス部のストロングポイントである、粘り強さと元気なテニスをする事ができ、強豪である広島大学を倒すことができました。部の歴史は浅いかもしれませんが、日頃から全国大会出場を目標に部員全員で支え合い、チームが一つになった結果だと思っています。

全日本大学ソフトテニス王座決定戦の舞台でも、選手・応援団が一つとなり、予選突破は出来ませんでした。予選突破は出来ませんでした。予選突破は出来ませんでした。

全国大会に出場した経験を通して、チームが一つとなることの大切さ、最後まであきらめない粘り強さ等、様々なことを学ぶことができました。

これからも、ソフトテニス部全員が、努力と感謝の気持ちを忘れず、全力で挑戦していきたいと思っていますので、応援の程、よろしく願っています。



みゆきレター

## 軟式野球部

### 第35回全日本大学

### 軟式野球全日本選手権大会出場決定

2012. 8. 8開催



軟式野球部は第17回中国地区大学軟式野球連盟春季リーグ戦（3月15日～5月12日）で8勝0敗という全勝優勝で、3年連続5回目の全日本選手権大会（8月8日～秋田県大曲球場）の出場権を掴んだ。また、中国地区大学軟式野球連盟春季リーグ戦初となる5季連続での優勝となった。

今回の全日本選手権大会は秋田県で行われ大会初日の第一試合、昨年度準優勝チームの神奈川大学（南関東代表）と対戦する。

昨年出場した全日本選手権大会では優勝を目標に掲げ挑むも、仙台大学（東北地区代表）に一回戦での敗戦を喫した。今年は、その悔しさをバネにし厳しい練習に耐え、春季リーグを迎えた。結果は予選リーグ、決勝リーグ通じて負けることはなく8連勝し、リーグ優勝を果たしました。

このことは、応援していただいている方々や支援していただいている方々への期待と、昨年まで悔しい思いをしていた先輩方の思いに、結果で返すことが出来たという形になった。しかし、それだけでは満足できないので、今年の目標は、中国勢で初の4強入りを目指し、チーム一丸となり、全員主役の全員野球でベスト4の壁を破りたい。

Fukuyama  
Heisei  
University



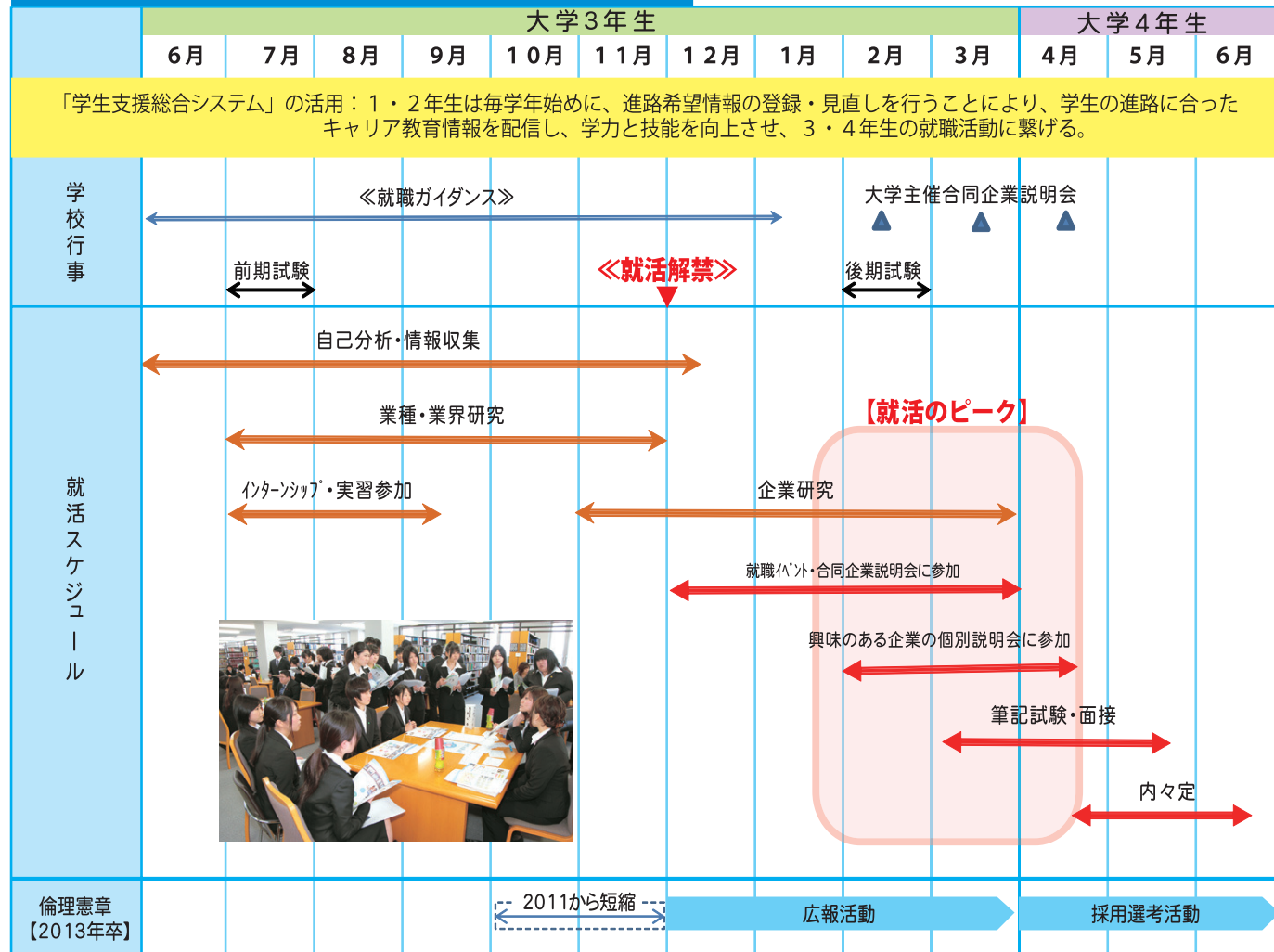
「就職支援システム」では、学生に入学期から進路希望をWeb入力させるとともに、就職特別講座やキャリアガイダンス情報等をWeb配信したり、また、3年生後期からは求人情報をメール配信しています。加えて、学生本人から入社試験の現況並びに結果報告をWeb入力させることにより、学生本人と教職員が共有する情報に基づき、進路が決定されるまで就職支援ができるような指導・相談体制を電算化を通して実現しています。また、この「就職支援システム」では前述以外の機能として、本学に求人を寄せられた全ての企業情報や求人内容が閲覧できる「企業検索・求人検索」等の機能の他、「卒業生情報」並びに先輩達が就活体験してきたその企業の「活動報告」等、多くの情報が閲覧可能となっています。更に、本年度中には学外（例えば自宅）からのアクセスもできるよう計画しています。

当然のことながら、このシステムの運用と有効活用は今の学生が如何に登録を行い活用していくか、そして、後輩達にその蓄積したデータベースをいかに引き継いでいくにかかっていますので、必ず情報を登録し活用するようにして下さい。そうすることによって、卒業後も学校との交流の強化が図れるのです。そして、こういった情報をうまく利用すればいくらでも有効な情報は転がっていますし、またこの情報は就職戦線に勝ち残る力ギともなるはずですので、しっかりと活用して下さい。

## 2、「就職支援システム」(Web就職)「ゼルコバ」の有効利用

## 就活スケジュール

(看護学部は概ね大学4年生からが実質的就活開始となります。)



働くことの大切さを学び、自分の夢を実現させよう!

メールが普及し、今どきの学生達は目上の人と話す機会も減り会話力が落ちていきます。親子の会話を通じ子どもの得意な面や良さを引出す手助けをしてあげて下さい。

学生の中には、父親の勤務先を知らない子がいます。ましてや、親の生年月日を知らない学生はもっと大勢います。一方、学生の業界研究はまず身近な社会人を知ることから始まるのも事実です。今、親が変わらないと子どもも変わりようがありません。では親は子どもの就活にどうかわれば良いのでしょうか。それは、まず『親がどんな思いでこれまで働いてきたかや、仕事のやりがいなどを子どもに伝えてほしい』のです。ヒントをもとに仕事に対する考え方の軸が定まれば、就活でのブレも減るからです。そして、企業選択では『子どもがどんなプロセスや考えでその会社を選んだかをまず聞く』ように心掛けて頂きたいのです。ただし、親の価値観を押付けたり出しゃばったり焦らせたりするのは控えると共に、押付けは厳禁です。

## 3、就活のサポート「親の心得」

## 平成24年度就職状況

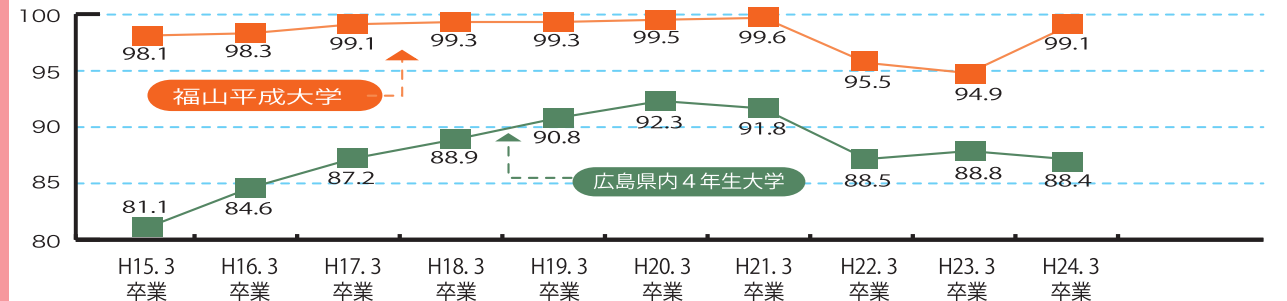
働くことの大切さを学び、自分の夢を実現させよう!

早めの準備が就職戦線に勝ち残るカギだ!

平成24年3月卒業生

就職内定率 99.1%

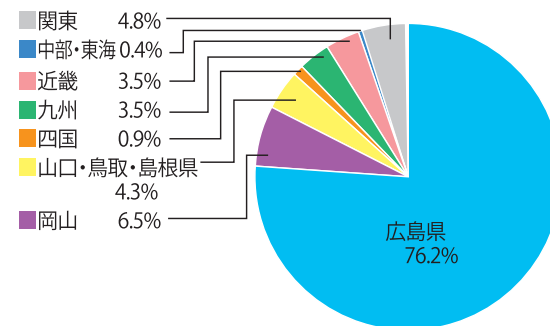
## 就職実績の推移



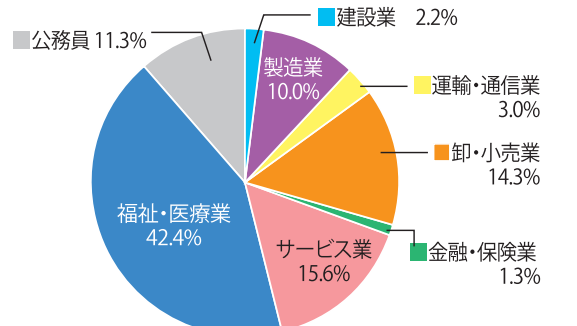
## 学部別・業種別就職状況

	経営	福祉	こども	健スポ	看護	合計
建設業	1	0	0	4	0	5
製造業	9	0	5	9	0	23
運輸・通信業	1	1	0	5	0	7
卸・小売業	14	1	2	16	0	33
金融・保険業	2	0	0	1	0	3
サービス業	3	1	6	26	0	36
福祉・医療業	2	25	18	12	41	98
公務員	1	1	2	3	19	26
	33	29	33	76	60	231

## 本社所在地別就職状況



## 業種別就職状況



こういった中、本学学生の動向はどうかと言いますと、残念ながら就職に対する危機意識が希薄であることに加え、「働くこと」の意義・価値について考えたり業界研究を行ったりする学生が多くないように見受けられます。自分に合った就職を絞り込んだり、内定を確実にするには、就職課が主催する「就職ガイダンス」に積極的に出席し、就職活動の全体イメージを早く掴むと共に、まずは情報収集からスタートすることが絶対必要です。キャリア教育を通じて、働くことの大切さを学び、自分の夢を実現させよう!

今年3月の本学卒業生の就職は、景気回復の兆しが見え始めた効果に加え、公的機関による求人開拓や就職支援が成果を上げ、内定率は前年同期比4.2ポイントアップの99.1%を達成することができました。広島県では前年同月比0.4ポイントダウンの88.4%でしたが、全国平均では93.6%と前年同期から2.6ポイントアップし4年ぶりに改善しました。しかしながら、2012年度(2013年3月卒)の主要企業の採用計画調査(日経新聞)によりますと、非製造業では小売りや住宅を中心に高い採用意欲が見られる一方、製造業では慎重な姿勢が目立ち、激化するグローバル競争で勝ち残るため即戦力を確保したい企業の取組みが加速しているようです。

## 1、2012年度の採用計画 業種別にバラツキ



経営学科 1年 秋光 悠紀

合宿当日までは友達がいなくて、話をするのは高校で一緒だった人しかいませんでした。最初は同じ班の人と話することができませんでした。しかし、先輩に「話せんのん？」といわれて、初めてバスの中で話をするのができました。意外とすぐに楽しく話せるようになり、合宿先でやったブラインドツアーやアドベンチャーと一緒に楽しく行動することができました。

二日目は、うどん打ちをしました。あまり上手にはできなかったけど、楽しく作れたのでよかったですと思います。

僕はあまり人とコミュニケーションをとるのが苦手だったので、この合宿で友達を作ることができたのは成長したところだと思います。

合宿オリエンテーションに行ったことで友達や話をする相手を増やすことができたので、これからその人たちを大切にして楽しい大学生活を送りたいと思います。



福祉学科 1年 大内 捺希

私たち福祉学科一年生は4月11日〜12日にかけて「ふくやまふれ愛ランド」にオリエンテーションキャンプに行きました。まわりには初めて話す人が多く、最初はぎこちない会話をしていたのですが、そのうちに自然に会話が弾んでいきました。

二日目のお昼の野外炊事では、豚汁を皆で作りました。私たちのグループは失敗して水が多くて薄い豚汁になってしまいました。他にも失敗していたグループがありましたが、成功して美味しそうな豚汁を作っていたグループもありました。豚汁を作っていた時に先輩が、「もう少し、火を強くしたほうがいいよ」と優しくアドバイスしてくださって、とても嬉しかったです。野外炊事は上手く出来なかったけれど、班の人と協力をする事によって絆が生まれました。

今回のオリエンテーションキャンプは、先輩たちが何カ月前から企画して下さっていた事を聞きました。私達の為にいろいろ考えてくださった事に感謝し、これから4年間有意義な大学生活を送っていききたいと思っています。



こども学科 1年 石井里奈

私たち1年生は4月10日、11日にふくやまふれ愛ランドで合宿オリエンテーションを行いました。今までと違う環境でどのようなことを学び、経験できるのかと、ドキドキしながら参加しました。

キャンプの内容は、こども学科の学生リーダーの先輩方が企画してくださいました。

1日目は一人ひとり自己紹介を行いお互いの顔と名前を覚えた後に、仲を深めるためみんなでレクリエーションをしました。ドッチボールで体を動かしたり、人間知恵の輪で頭を使ったりして、友達との絆を深めることができました。楽しい時間を過ごすことができました。その他にも、絵本の読み聞かせや手遊びなどを行い、実習で役に立つようなことを教えてもらいました。

2日目はカレーを作りました。みんなでおいしいものにして、協力して取り組むことができました。

さすがこども学科だなぁと思うような内容ばかりの企画だったので、とても楽しく過ごすことができました。今回のキャンプを通して、これから先の学校生活に期待を持ち自分の夢に向かっての勉強に意欲が高まりました。



健康スポーツ科学科 1年 漆谷祐希

今回の合宿オリエンテーションを通して私は3つのことができたように思います。

1つ目は友達を作れるようになったということです。私は人見知りですが、今まで友達を作るのにすごく時間がかかっていました。しかし、先輩たちの仲の良さ、チームワークなどを見て、先輩たちのように友達を作りたいと思います。声をかけてみることをこの2日間で努力してみました。その結果、友達を作ることができ、人見知りだった私にとってすごい進歩だったと感じています。

2つ目は、知らない人と協力をしてスポーツを楽しむことができたということです。今まではそのような経験がなかったので、今回のオリエンテーションはとても不安でしたが、実際にやってみるとチームワーク良く、ほとんどの種目で1位を取ることができました。初めての人たちと協力できただけでもすごいのに、優勝までできて、本当に楽しかったです。

3つ目は人とコミュニケーションを行うことがうまくなりました。初めての人でも何を考えているのか、次にどうしようとしているのか、自分はそれにどうすればよいのかということを考えてられるようになったと思います。

オリエンテーションを通して、私はいろいろなことができるようになり、先輩方やこの環境を作ってくれた皆さんにとっても感謝をしています。今回の経験で身につけたことをこれからの大学生活に生かしていきたいと思っています。



看護学科 1年 藤本美咲

合宿オリエンテーションにおいて、私は体育集会室に掲示されていた「協同」「友愛」「奉仕」「自律」を学ぶことができました。

まずは野外炊事を通して「協同」について学びました。また、野外炊事で薪を使ってカレーを作ったりご飯を炊いたりしたことはとても貴重な経験でした。私はご飯係でしたが、飯盒を使っていた小学生以来でした。小学生の時には感じなかった事を大学生になった今感じて自分の成長を再考しました。

次に全体を通して「友愛」を学びました。分からない事を聞いたり、教えてあげたりして新しい友達ができ、この人達と四年間一緒に頑張っていくと思えました。私はとても人見知りなので不安だったのですが、色々な人と話すと不安だったよううで少し安心しました。

そして「奉仕」では二日目の最後に行われた奉仕活動において学びました。雨が降ってしまつて外の清掃やネーチャーワークが出来なくて残念でした。しかしバスを待つ時間に行われたゲームで親交を深める事ができたので良かったです。奉仕活動では皆が自分達の使った所を綺麗にしようとしていました。その上あまり汚れていなかったのは汚したらその時に綺麗にするという当たり前だけど大切な事を大勢の人がしていたからだと思います。

最後に「自律」ですが、自律というのは周囲や自分の欲に惑わされず自分で自分を規制するということ意味です。つまりひとり一人がきちんと自律していたからこそ合宿オリエンテーションは成功したのだと思います。時間内に集合する事や自分の役割を全うする事等は自律してないと出来ないのです。全員がきちんと出来るのは意外と難しい事だと思います。それが出来ていたのはとても良かったです。

最後にこんな素敵な合宿オリエンテーションを企画して下さいました先輩方には感謝の気持ちでいっぱい입니다。ありがとうございました。



福山平成大学教員の研究開発の方向・成果を地域社会に広く公開し、地域の事業並びに生涯学習の一つとして市民生活の充実・発展に資する。

## ■講座の概要

福山平成大学は、今日、相互に関連した3学部5学科を擁する大学になりました。しかし、5学科の専門領域は異なり、それぞれ独自の専門教育・研究に取り組んでいます。

そうした状況下、現代の社会は混沌とし、各専門領域で究明を迫られている課題や問題が少なくありません。今年の公開講座では、相互の関連性を大切にしつつも、今、各学科で取り上げることを求められているテーマはなにか。そのような観点から、それぞれの立場から現代を考えてみたいと思います。

今秋も、地域に根ざした大学としての役割を果たすため、以上の観点から、バラエティーに富んだ以下の5つの講座を開講します。

回	開催日	講座名	講師名
①	9月13日(木)	タブレット端末を使ってみよう	経営学科 尾崎 誠 講師
②	9月20日(木)	今、なぜ健康が必要なのか	健康スポーツ科学科 黒坂 志穂 講師
③	9月27日(木)	高齢者から学ぶ老年期の自己実現とは	福祉学科 加藤 友野 講師
④	10月4日(木)	笑いをとりいれた心の健康	看護学科 木下八重子 准教授
⑤	10月11日(木)	ヤマハCF4で奏でるドビュッシーとケージ	こども学科 伊藤 憲孝 講師

日時・会場	【日時】全5回(9月13日、20日、27日、10月4日、11日) 【会場】福山平成大学 7号館7103教室 / 18:30~20:00
申込	【期間】8月1日(水)~9月7日(金)
申込方法	受講申込ハガキに所要事項を記入の上、郵送又は持参
受講対象者及び定員	一般市民 250名
受講料	無料
受講証	5講座中4講座以上の受講者に受講証を授与
申込み先	【庶務課】〒720-0001福山市御幸町上岩成正戸117-1 Tel:084-972-5001(代表) Fax:084-972-7771

## 第1回

### タブレット端末を使ってみよう

9月13日(木)  
尾崎 誠 講師  
(経営学科)

現在、スマートフォンの人気により、携帯電話の出荷台数のうち半数を占めるまでになっています。実際に周りを見渡すとスマートフォンを使っている光景を良く見るようになりました。一方、タブレット端末の方はどうでしょうか？周りを見渡しても日常で使っている光景はあまり見ないようです。「重たくて持ち運びが不便」「何か作業するならパソコンの方が便利」などという理由がタブレット端末の不人気の原因のようです。今回はそのタブレット端末に注目し、実は手軽で便利だということについて話をしたいと思います。

## 第2回

### 今、なぜ健康が必要なのか

9月20日(木)  
黒坂 志穂 講師  
(健康スポーツ科学科)

国家が負担している年間医療費は2005年から一貫して増加を続け、2011年現在では過去最高の36.6兆円まで上りました。国民一人一人が医療に頼ることなく、健康で生き生きと毎日を過ごすことは国家医療費の面から見ても必須であると考えられます。  
そのため本講座では、健康とは何かを考え、朝起きて、ずっと夜まで積極的に疲れることなく、自分の夢、自分の生活に打ち込める状態をどのようにつくっていけばよいのかといった健康生活の設計を、食生活や運動の方法を中心とした運動生理学的観点から一緒に勉強していきたいと思います。

## 第3回

### 高齢者から学ぶ老年期の自己実現とは

9月27日(木)  
加藤 友野 講師  
(福祉学科)

団塊の世代が今年から65歳になり、数年間で670万人が高齢者になりきるといわれています。多様な社会ニーズに応じるために介護の専門職である介護福祉士教育が今大きく変革しています。教育視点でもある「高齢者の求める自己実現」を如何に支援できるかが教育の根幹ともいえます。  
長年、社会経験を経てきた中で「これからどう生きていきたいのか」その想いを理解して支援することは非常に難しく容易なことではありません。そこで、心と体の健康や事例(阪神淡路大震災被災後、終末期の自己実現、施設入所)から様々な生き方を理解し、更に高齢化が進む今、自己実現をどう捉えるべきかを一緒に考えたいと思います。

## 第4回

### 笑いをとりいれた心の健康

10月4日(木)  
木下八重子 准教授  
(看護学科)

現代の日本は様々な要因をもったストレス社会といわれています。平成20年版国民生活白書では、ストレスを感じる人の割合は、2003年以降5割前後で推移しており、ほぼ半数がストレスを感じながら生活をしていることが明らかになりました。そんなストレス対処のひとつに「笑い」があります。「笑い」は、心にも身体にも良い影響を与えることが解かっています。心から楽しく笑うという動作が、自分だけでなく周りの人の心を和ませ、元気を与えてくれます。また、笑いには心の健康だけでなく「脳の活性化」「免疫力の強化」「運動能力の向上」といった効果もあります。今のこのストレス社会に、意識的に「笑い」をとり入れて明るい人生をめざしましょう。

## 第5回

### ヤマハCF4で奏でるドビュッシーとケージ

10月11日(木)  
伊藤 憲孝 講師  
(こども学科)

2012年は、フランスの作曲家クロード・ドビュッシーの生誕150周年、アメリカの作曲家ジョン・ケージの生誕100周年にあたります。この2人は、それぞれ異なる国で芸術活動を行い、異なる時代を生きましたが、共に音楽の歴史に革命的な足跡を残した作曲家です。いったいどのような方法で既存の音楽様式を否定し、そこからどのような新しい音楽を生み出したのでしょうか。そしてその音楽は一体どのような響きのするものなのでしょうか。本講座では、ドビュッシーとケージのピアノ作品を解説を交えながら、(財)渋谷育英会よりご寄贈いただいたピアノでの生演奏を通し耳を傾け、今なお斬新な音楽を皆様と共有したいと思います。





## 健康スポーツ科学科

### 健康スポーツ昼食会行いました！

健康スポーツ科学科 講師 黒坂志穂

健康スポーツ科学科では、2年生全員に呼びかけ、屋外での昼食会を4月中旬に行いました。2年生は卒論の為の配属ゼミもまだ決まっておらず、連絡を取り合う機会が減るため、4月に昼食会を行い、就職活動、資格取得などについての説明を行った後、お互いの近況報告を行いながら楽しい時間を過ごしました。当日は学食でオードブルを注文し、各ゼミで分かれて机に座り、先生を囲んで昼食を食いました。

春休み中は、アルバイトや部活を中心に頑張っていた学生が多く、部活が違つとお互いに顔を合わす機会も少なかったようです。4月の昼食会を機会に、学生たちも良い大学生活のスタートを切れたようでした。皆とても楽しそうに昼食を食べており、もっとも勉強や部活に専念できるこの時期に集まって話をできたこの機会はとても貴重なものとなりました。

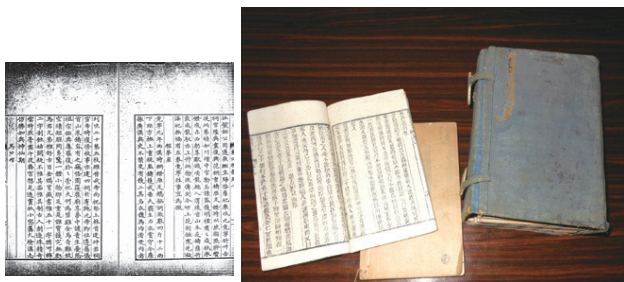
# 学科トピックス

## 経営学科

### 科学研究費による研究について

経営学科 教授 市瀬信子

教員が授業以外の時間に何をしているのか、知らない学生が多いようです。大学の教員は本来研究者であり、授業や校務以外にそれぞれの研究に取り組んでいます。今回は私の現在の研究の様子を紹介いたします。



平成20～22年、23～25年にかけて、科学研究費の交付を受け、「乾隆期の杭州詩人集団」についての研究に取り組んでいます。これは18世紀の中国で、複数の都市で詩会活動を行った、杭州詩人グループの文学活動に関する研究です。杭州という一地方の無位無官の詩人群が中国各地の都市を移動しつつ地方詩会のリーダー的存在となるという特異な現象は、10年余りで終焉を迎えたため、以後文学史上ではほとんど無視されてきました。それを発掘し、文学史の隠された一面を明らかにしようというのが研究の目的です。なぜ杭州詩人だったのか、移動する意味は何だったのか、それらの答を探して、ここ数年、日中両国の図書館、大学、研究所で18世紀の関連文献を集めています。文献を見つけても閲覧不可や複写制限に阻

## 看護学科

### 福山平成大学看護学部看護学科の2期生の卒業生を送りだして

看護学科 教授 森田 なつ子



平成19年の4月に開設された福山平成大学看護学部看護学科の2期生が平成24年3月に卒業しました。

就職先は今年も国公立病院や大学病院、一般病院等の医療機関が中心となっています。福山市内では、福山市民病院、公立学校共済組合中国中央病院、独立行政法人国立病院機構福山医療センター、日本鋼管福山病院、社会医療法人社団陽性会寺岡記念病院、社会医療法人祥和会脳神経センター大田記念病院等に就職をしています。九州の地元の市町村保健センター保健師として勤務している卒業生もいます。地域別で見ると、今年も中国地区、山陰地区、九州地区のほか、関西地区や関東地区へも卒業生が就職しました。また、卒業生のうち2名が、福山平成大学助産学専攻科に進学をしています。

卒業生の勤務先の病院のホームページには新人看護師の顔写真とともにメッセージが掲載されていたり、病院の看護管理者が採用試験の募集案内に求められたときに、卒業生のメッセージを届けて下さったりしています。在校生と教員にとっても嬉しいメッセージです。

6月には市内で働く卒業生が2名一緒に大学を訪問してくれました。同じ勤務部署でこれから夜勤も始まるので、時間調整がつかややすい前にと二人が揃ってクラス担任やゼミ担当の教員に近況を報告したいと訪ねてくれました。他にも、市内に就職した卒業生は、時々、一人で休暇の日を訪ねてくれたりしています。

今年も、就職希望者の就職率は100%を達成しています。全国各地に渡って、卒業生のネットワークが広がっていくことはもちろん、勤務する病院の中で、同じ部署で先輩後輩の絆に支えられ協力し合える体制づくりに発展しようとして活躍してくれることを期待しています。

## 福祉学科

### 福祉学科第4回人材養成講座 (FreeFaceライブもあります)

福祉学科 准教授 中司 登志美

9月29日(土) 10時30分～16時00分、本学7号館で、福祉学科主催の「人材養成講座」が今年も開催されました。

今回は、まだ一般の人々に十分知られていない「社会福祉士」と「介護福祉士」の仕事内容にスポットを当て、さらに将来性や可能性について理解していただけるように、講演3題とライブです。

講演1と講演2は、広島県下で「成年後見制度」を語らせるならばこの人をおいて他にいないと言われている堂野崎平さんに講師をお願いしました。

堂野崎さんは、法人後見をおこなっている江田島市社会福祉協議会の事務局長です。認知症等により判断能力が不十分な人々の年金や財産の管理、福祉サービスの手続きの代行、亡くなった際の葬儀の手配等その人が最後までその人らしく暮らせる支援を行う「成年後見人」を多数配置する社会福祉協議会で、先頭に立って支援を実践してきた人です。社会福祉士は弁護士や司法書士と同様にこの「成年後見人」になれる専門職として注目されています。社会福祉士の仕事内容の幅広さをぜひ理解して頂きたいと思いますので、たくさんの方にご参加頂きたいと思います。



参加は無料ですが、事前申し込みが必要です。  
☎ (084) 972-5011 (2201)  
うじはら まで

## こども学科

### グランドピアノ贈呈式が行われました。

こども学科 講師 伊藤恵孝

4月。(財)渋谷英会より、グランドピアノを御寄贈頂きました。このピアノは、YAMAHAYAのCF4というコンサートでの演奏を想定した名器です。新年度に新入生を迎えるにあたって、本学科においては「二重の喜びとなりました。YAMAHAYA社は日本が世界に誇る楽器メーカーであり、その音色の素晴らしいさが世界中の音楽家たちから称賛を受けています。そのような楽器を本学こども学科棟に配備し、学生たちの教育に使用できることは、本学科にとって最重要項目の一つである音楽関連講義の更なる充実に寄与することでしょう。また、グランドピアノが配備された「音楽室・演奏室」は、学生の発表や、日常の講義での使用はもちろんのこと、本学への御支援を頂いている近隣住民の方々への演奏発表等の仕度も想定し、設計されました。この度、御寄贈頂いたCF4を加えることで、その機能が完全なものとなり、「音楽室・演奏室」は(財)渋谷英会の小丸会長の名前を冠し、「小丸ミュージックホール」の名称も併せ持つこととなりました。



4月5日には、(財)渋谷英会より小丸会長をお迎えし、本学理事長、学長をはじめ、多数の列席者のもと、「グランドピアノ贈呈式」が行われました。式典終了後には早速御披露目となる演奏会が行われ、終演後には学生たちが口々に新しいピアノの素晴らしい音色に感動したという感想を伝えてくれました。小丸会長をはじめ、(財)渋谷英会の皆様の本学へのご支援に、厚く御礼申し上げます。

# 『生きる力となるもの』出版

福山平成大学看護学部学部長 橋本和子教授

福山平成大学看護学部学部長 橋本和子教授は、このほど2月に『生きる力となるもの』(ふくろう出版・岡山)を企画、監修し出版した。

出版社の協力を得て、福島県、宮城県、岩手県、茨城県、青森県の被災地にある公立の図書館約120館へ寄贈する。

同教授は2002年の『癒しの時代21』を皮切りに、昨2011年までの10年間にわたり、看護系大学の学部学科の教員や看護専門職の人たちによる「看護専門職の人生を育むものシリーズ」(ふくろう出版刊)の監修者として、毎年1冊の著書として発行してきた。その際、学生に人命の貴さを説く立場、または臨床上で人の生死を見つめる立場の人たちに投稿を呼び掛け、自身の人生を振り返ったり、仕事への思いを綴って世に問うことを援助し続けてきた。

この度、東日本大震災からの復興をめざす被災地の人びとの背中を押す力になれば…との願いから、過去のシリーズ全作品から名文33編を選びすぐった選集という形で出版を実現させた。その中には、福山平成大学看護学部の教員12編が選定されている。





平成24年度

# 福山平成大学一般奨学生 認定式

福山平成大学一般奨学生が前年度の成績を基に、一般奨学生選考会で選考され、本年度は、19名が採用されました。7月13日(金)に開催された一般奨学生認定式では、田口学長から学生一人ひとりに認定書が手渡されました。おめでとうございます。



平成24年度  
一般奨学生認定式

## 【平成24年度一般奨学生】

・経営学科	2年次生	4名
	4年次生	3名
・福祉学科	2年次生	2名
	3年次生	1名
・こども学科	2年次生	2名
	3年次生	1名
・健康スポーツ科学科	2年次生	2名
	3年次生	3名
・看護学科	2年次生	1名
	3年次生	1名

(一般奨学生は、当該年度の授業料のうち30万円を減免)

## 平成24年度 保証人懇談会 開催

本学では、例年、学習状況・生活態度等について保証人と教員との個別懇談を行っていましたが、昨今の「不景気」で学生の就職活動が早まっている状況を踏まえて、昨年度から就職関係をプラスすることとなり、懇談会の中身がより一層充実したもので教員と保証人の方との懇談ができるようになりました。

また、より多くの保証人の方に出席していただけるように懇談会の開催を土曜日及び日曜日に設定いたしました。

## 保証人懇談会会場(開催地:会場)

8月25日(土) 広島: 広島 ガーデンパレス

8月26日(日) 福岡: 福岡リーセントホテル

松江: サンラボーむらくも

9月 1日(土) 福山: 福山平成大学

9月 2日(日) 福山: 福山平成大学



## 第1回学長懇談会



平成24年7月4日(水) 15時〜16時  
学長懇談会を行いました。  
田口学長はもちろん、松岡教務委員長(健康スポーツ科学科 教授)、山西学生委員長(健康スポーツ科学科 教授)にもご参加いただきました。  
学生の参加者は、今回初の開催という事で、学友会執行部の学生8名に参加していただきました。



学生たちは、多少の緊張が見られましたが、コーヒートークを食べながら楽しく懇談する中で、『学友会に入ったキッカケ』『学友会の仕事を通して自分の成長につながっていること』『東日本大震災のボランティア体験』『就職や将来のことについて』など、色々なことを学長と懇談することができました。

最後に、田口学長から参加した学生激励の言葉をいただきました。ありがとうございました。

また、終了後、田口学長の案内で、学長室や大会議室等、学生が普段見る事ができない場所を見学することができ、福山平成大学の歴史も学ぶことができました。

学長懇談会へ参加した学生からは、学長と懇談するという体験ができ、とても刺激になりました。との意見が聞かれました。

学友会執行部の学生は、10月に【御幸祭】も控えており、今回の懇談会は非常に【いい刺激】【いい経験】になったと思います。田口学長も応援していますので、是非、大学祭を大成功させてほしいと思います。

次回、9月頃の開催を予定しております。お楽しみに！



## 喫煙マナー向上キャンペーン



平成24年6月22日(金)〜29日(金)の約1週間、福山平成大学学内にて、学友会執行部の学生を中心に「喫煙マナー向上キャンペーン」を行いました。

キャンペーン開始当初は、(学友会執行部の中でも特に)1・2年生に関して面識のない学生へ声をかけることへの抵抗感もあったように思いますが、4年生の先輩たちが積極的に声をかける中で、抵抗感も消え、一生懸命学生へ呼びかけることができました。

その甲斐もあり、学内でも回数を重ねるごとに学内全体へ浸透していきました。また、キャンペーン終了後には、灰皿が撤去され、喫煙所も新たに設置されました。学友会執行部のみなさん、ご協力、本当にありがとうございました！

喫煙者のみなさんは、学内に限らず日ごろから喫煙マナーを守るよう心がけましょう！みんなが気持ちよくキャンパスライフを過ごせるよう、みんなで協力しましょう！





# 平成24年度 サークル活動記録

## 男子バレーボール部

第75回中国大学バレーボールリーグ戦春季大会 (1部) 4/21～5/13 ●岡山県桃太郎アリーナ 他	2位
第56回中国四国学生バレーボール選手権大会 5/26～5/28 ●岡山県桃太郎アリーナ	2位
第37回西日本バレーボール大学男子選手権大会 6/21～6/24 ●広島県立総合体育館	3位

## 女子バレーボール部

第75回中国大学バレーボールリーグ戦春季大会 (1部) 4/21～5/13 ●岡山県桃太郎アリーナ 他	4位
第56回中国四国学生バレーボール選手権大会 5/26～5/28 ●岡山県桃太郎アリーナ	敗退
第37回西日本バレーボール大学男子選手権大会 6/21～6/24 ●広島県立総合体育館	敗退

## 陸上競技部

第66回中国四国 学生陸上競技対校選手権大会 5/18～5/20 ●香川県丸亀陸上競技場	砲丸投げ <b>優 勝</b> 西田 直樹 (健3) 十種競技 第3位 森 浩充 (健4) 200m 第3位 清水 宅麻 (健2) 3000mSC 第3位 矢野里恵子 (健4) 円盤投げ 第3位 花村 咲 (健4) ハンマー投げ <b>準優勝</b> 花村 咲 (健4)
2012日本学生陸上競技個人選手権大会 6/22～6/24 ●平塚市総合公園平塚競技場	3000mSC 予選敗退 矢野里恵子 (健4)

## サッカー部

2012年度中国大学サッカーリーグ (1部) 4/24～10/30 ●福山平成大学サッカー場 他	8位 (全8チーム14試合中6試合消化)
2012年度中国大学サッカー選手権兼総理大臣杯予選 5/21～5/22 ●鳥根県	1回戦敗退
2012年全広島サッカー選手権決勝大会 6/26～ ●福山平成大学サッカー場	ベスト4進出 (7/27現在)

## 剣道部

第59回中国四国学生剣道選手権大会 5/20 ●愛媛県武道館	個人戦 ベスト32 徳永航平 (健2)
第57回西日本学生剣道大会 5/26～5/27 ●福岡市民体育館	男子団体: 1回戦敗退 女子団体: 1回戦敗退

## 全国大会出場

### ソフトテニス部 (女子)

第32回全日本大学ソフトテニス王座決定戦  
6/18～6/21 ●東京体育館

### 陸上競技部

第81回日本学生陸上競技対抗選手権大会  
9/9～9/12 ●日立競技場

2012日本学生陸上競技個人選手権大会  
6/22～6/24 ●shonan BMWスタジアム平塚

### 軟式野球部

第35回全日本大学軟式野球選手権大会  
8/8～ ●秋田県横手市

## ソフトテニス部

第34回中国学生ソフトテニスリーグ戦大会 第56回中国学生ソフトテニス優勝大会 第14回ソフトテニスシングルス選手権大会 5/1～5/5 ●鳥根県立浜山公園テニスコート	●団体 男子 1部 <b>準優勝</b> 女子 1部 <b>優 勝</b> ●個人 男子 <b>準優勝</b> 岡田晃平 (健2)・山内隆史 (健2) 3 位 安田幸憲 (健3)・赤利勇典 (健2) ●個人 女子 <b>優 勝</b> 箱崎愛里 (健4)・箱崎優里 (健1) 3 位 岡崎 優 (健3)・橋本詩織 (健1) 3 位 大江なつみ (健3)・横見友梨恵 (健4) ●シングルス 女子 <b>優 勝</b> 須藤瑞貴 (健2) <b>準優勝</b> 中本紗綾 (健4) 3 位 箱崎優里 (健1)
第32回全日本大学ソフトテニス王座決定戦 6/18～6/21 ●東京体育館	女子 団体 予選リーグ敗退
平成24年度西日本学生ソフトテニス選手権大会 6/29～7/2 ●飛鳥庭球場・鴻池テニスコート	個人 男子 1・2・3回戦敗退 個人 女子 1回戦敗退

## 軟式野球部

第17回中国地区大学軟式野球連盟春季リーグ戦 3/15～5/20 ●東広島アーススタジアム他	<b>優 勝</b>
第35回全日本大学軟式野球選手権大会 8/8～ ●秋田県横手市	

## 女子バスケットボール部

第38回中国大学バスケットボール選手権春季優勝大会 4/27～4/30 ●キリンビバレッジ周南市総合スポーツセンター	敗退
第4回中国学生バスケットボール新人大会 6/15～6/17 ●キリンビバレッジ周南市総合スポーツセンター	敗退

## 新体操部

第62回西日本学生体操選手権大会 5/22～5/24 ●福岡県北九州市立総合体育館	敗退
--	----

## 硬式テニス部

平成24年度広島県学生対校庭球王座(1部入替戦) 4/15 ●広島国際大学	V/S 広島国際大学 3-2 勝利 1部昇格
--	---------------------------

## カヌー部

第33回中国カヌーレガッタ 5/4 ●八千代湖カヌーコース	●成年男子 カヤックペア <b>優 勝</b> 立平 諒 (健3) 野口 孝一 (健2) ●成年男子 カヤックスिंगル <b>優 勝</b> 野口 孝一 (健2) <b>準優勝</b> 立平 諒 (健3) 第3位 大平 公平 (健1)
平成24年度広島県カヌースプリント選手権大会 6/10 ●八千代湖カヌーコース	●成年男子 カヤックスिंगル <b>準優勝</b> 大平 公平 (健1)

## ボクシング部

第39回中国大学ボクシング選手権大会 6/24 ●広島修道大学	●ミドル級 <b>優勝</b> 山下将平 (看3)
------------------------------------	------------------------------

## 学友会執行部

第37回学長杯争奪競技大会 4/21 ●福山平成大学キャンパス	喫煙マナー向上キャンペーン 6/22～6/29 ●福山平成大学キャンパス
平成24年度夏季献血キャンペーン 7/3 ●福山平成大学キャンパス	

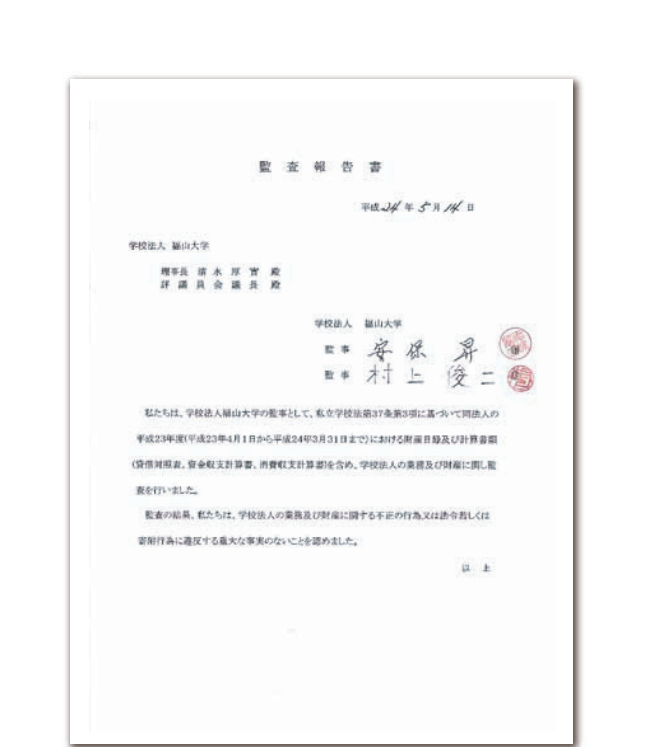
貸借対照表		(平成24年3月31日)		(単位 円)	
資産の部		負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部			
科目	金額	科目	金額		
固定資産	61,575,732,934	負債の部			
有形固定資産	30,791,953,022	固定負債	2,507,957,612		
うち土地	6,885,223,494	うち長期借入金	945,690,000		
うち建物	15,278,130,003	うち退職引当金	1,542,196,106		
うち構築物	1,060,466,393	うち長期未払金	20,071,506		
うち教育研究機器備品	3,101,109,453	流動負債	2,584,776,020		
うちその他の機器備品	17,217,925	うち短期借入金	159,550,000		
うち図書	4,433,144,274	うち未払金	76,106,413		
うち車両他	14,876,480	うち前受金	2,268,352,990		
		うち預り金	80,766,617		
その他の固定資産	30,783,779,912	負債の部合計	5,092,733,632		
うち退職金引当資産	1,542,016,830	基本金の部			
うち減価償却引当資産	14,771,208,385	第1号基本金	48,267,521,184		
うち校舎建設等引当資産	8,321,102,056	第4号基本金	407,000,000		
うち創設準備引当資産	6,112,604,965	基本金の部合計	48,674,521,184		
うち保証金他	36,847,676				
		消費収支差額の部			
流動資産	5,422,860,657	翌年度繰越収入超過額	13,231,338,775		
うち現預金	5,138,124,045				
うち未収入金他	284,736,612	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	66,998,593,591		
資産の部合計	66,998,593,591				

### 貸借対照表

科目説明(科目は抜粋)			
資産の部			
大科目	中項目	小科目	備考
固定資産			
有形固定資産			貸借対照表日後1年を超えて使用される資産をいう。耐用年数が1年未満になっているものであっても使用中のものを含む。
	建物		建物に附属する電気、給排水、暖房等の設備を含む。
	構築物		庭園等の土木設備又は工作物をいう。
	教育研究用機器備品		標本及び模型を含む。
その他の固定資産			
	電話加入権		加入電話等の設備負担金額をいう。
流動資産			
	未収入金		学生生徒等納付金、補助金などの貸借対照表日における未収入額をいう。
			一時的に保有する有価証券をいう。
	有価証券		

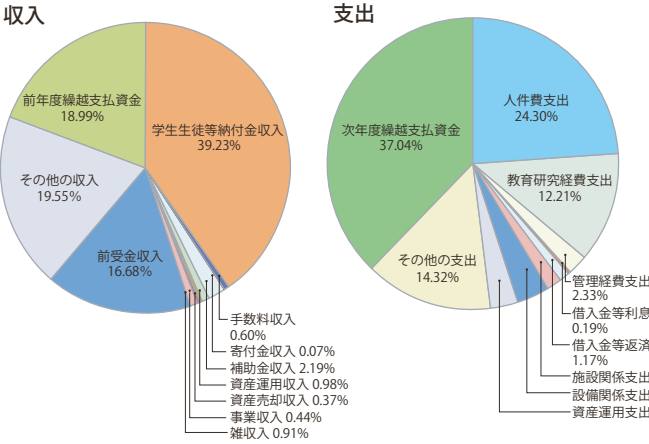
科目説明(科目は抜粋)			
負債の部			
大科目	小科目	備考	
固定負債			
	長期借入金		その期限が貸借対照表日後1年を超えて到来するものをいう。
	退職給与引当金		退職給与規程等による計算に基づく退職給与引当額をいう。
流動負債			
	短期借入金		その期限が貸借対照表日後1年以内に到来するものをいう。
	預り金		教職員の源泉所得税、共済掛金等の預り金をいう。

財産目録		(平成24年3月31日)		(単位 円)	
Ⅰ 資産				66,998,593,591	
1. 固定資産				61,575,732,934	
	土地	大学敷地他	337,887㎡	6,885,223,494	
	建物	大学校舎他	145,782㎡	15,278,130,003	
	構築物	道路舗装外		1,060,466,393	
	教育研究用機器備品	パソコン他		3,101,109,453	
	その他の機器備品	学生寮厨房機器他		17,217,925	
	図書			4,433,144,274	
	車両			14,876,380	
	船舶			100	
	建設仮勘定			1,785,000	
	電話加入権			3,048,426	
	施設利用権			600	
	保証金			33,510,650	
	敷金			288,000	
	退職給与引当特定資産			1,542,016,830	
	減価償却引当特定資産			14,771,208,385	
	校舎建設等引当特定資産			8,321,102,056	
	創設準備引当特定資産			6,112,604,965	
2. 流動資産				5,422,860,657	
	現金・預金			5,138,124,045	
	未収入金			163,535,687	
	貯蔵品			8,500,000	
	有価証券			81,221,685	
	前払金			31,479,240	
Ⅱ 負債				5,092,733,632	
1. 固定負債				2,507,957,612	
	長期借入金	日本私立学校振興・共済事業団		945,690,000	
	退職給与引当金			1,542,196,106	
	長期未払金			20,071,506	
2. 流動負債				2,584,776,020	
	短期借入金	日本私立学校振興・共済事業団		159,550,000	
	未払金			76,106,413	
	前受金			2,268,352,990	
	預り金			80,766,617	
Ⅲ正味財産（Ⅰ－Ⅱ）				61905,859,959	



## 平成23年度 学校法人福山大学財務状況

資金収支計算書		(平成23年4月1日～平成24年3月31日)		(単位 円)	
収入の部		支出の部			
科目	金額	科目	金額		
学生生徒等納付金収入	5,335,158,140	人件費支出	3,305,304,389		
手数料収入	81,289,480	教育研究経費支出	1,661,124,880		
寄付金収入	9,203,500	管理経費支出	316,514,651		
補助金収入	298,470,894	借入金等利息支出	25,881,974		
資産運用収入	132,717,232	借入金等返済支出	159,550,000		
資産売却収入	50,000,000	施設関係支出	222,040,863		
事業収入	60,222,453	設備関係支出	502,301,741		
雑収入	123,859,745	資産運用支出	423,050,165		
前受金収入	2,268,352,990	その他の支出	1,947,161,261		
その他の収入	2,658,419,834	資金支出調整勘定	△ 99,870,581		
資金収入調整勘定	△ 2,458,299,237	次年度繰越支払資金	5,138,124,045		
前年度繰越支払資金	5,041,788,357				
収入の部合計	13,601,183,388	支出の部合計	13,601,183,388		



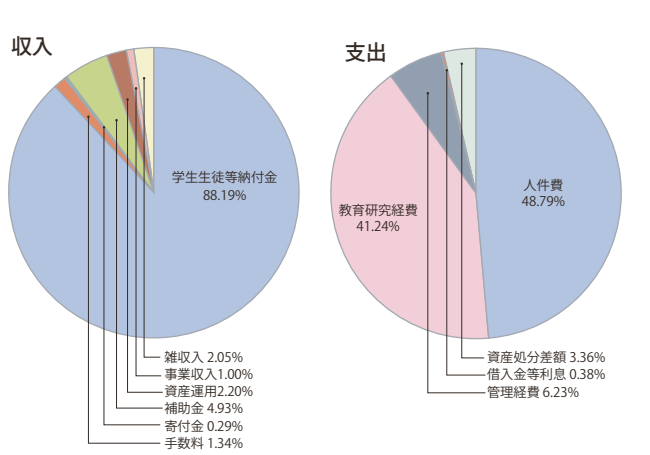
### 資金収支計算書

資金収支計算書は、企業会計におけるキャッシュ・フロー計算書に近いもので、学校法人が教育研究その他の諸活動を行うことにより生ずるすべての資金収支の内容を示しています。学校法人の資金収支計算書では、前受金、未収入金、未払金、前払金を加えたもので、個々の収入金額、支出金額は必ずしも企業会計におけるキャッシュ・フローとなっていないませんが、別途「資金収入調整勘定」と「資金支出調整勘定」を設けて、これら前受金等を調整することになり、総額としてはキャッシュ・フローを示しています。

科目説明(科目は抜粋)			
収入の部(主なもの)			
大科目	小科目	備考	
学生生徒等納付金収入	授業料収入	各種講座料等を含む	
	実験実習料収入	教員資格その他の資格を取得するための実習料を含む	
手数料収入	入学検定料収入	その会計年度に実施する入学試験のために徴収する収入	
	試験料収入	再試験等のために徴収する収入	
	証明手数料収入	在学証明等の証明のために徴収する収入	
寄付金収入	特別寄付金収入	主に研究助成を用途とした寄付金	
補助金収入	国庫補助金収入	日本私立学校振興・共済事業団からの補助金を含む	
資金運用収入	受取利息・配当金収入	預金利息、債券の利金	
事業収入	補助活動収入	学生寮の寮費収入	
	受託事業収入	受託研究料	
前受金収入	授業料前受金収入	翌年度の学生生徒等にかかる学生生徒等納付金収入	
	補助活動前受金収入	翌年度の学生寮の寮費収入	
その他の収入	前期末未収入金収入	前会計年度における未収入金の当該会計年度における収入	

支出の部(主なもの)		
大科目	小科目	備考
人件費支出	教員人件費支出	教員(学長含む)に支給する本俸、期末手当及びその他の手当並びに所定福利費をいう。
	職員人件費支出	教員以外の職員に支給する本俸、期末手当及びその他の手当並びに所定福利費をいう。
教育研究経費支出	奨学費支出	奨学生の奨学金
施設関係支出	構築物支出	庭園等の土木設備又は工作物をいう。

消費収支計算書		(平成23年4月1日～平成24年3月31日)		(単位 円)	
収入の部		支出の部			
科目	金額	科目	金額		
学生生徒等納付金	5,335,158,140	人件費	3,280,379,990		
手数料	81,289,480	教育研究経費	2,772,784,134		
寄付金	17,343,289	管理経費	418,698,850		
補助金	298,470,894	借入金等利息	25,881,974		
資産運用収入	132,913,010	資産処分差額	226,050,870		
事業収入	60,222,453				
雑収入	123,859,745				
帰属収入合計	6,049,257,011				
消費収入の部合計	5,527,709,238	消費支出の部合計	6,723,795,818		
		当年度消費収支差額	△ 1,196,086,580		



### 消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度に帰属する収入から、基本金として支出した金額を控除した消費収入と人件費や教育研究経費などの消費支出を対比し、その均衡状況を示すとともに学校法人の経営状況を明らかにするものとされています。企業会計の損益計算書に近いものですが、損益計算書では計上対象とならない資本的支出が、消費収支計算書では基本金組入額として計上されている点が異なります。

科目説明(科目は抜粋)			
収入の部(主なもの)			
大科目	小科目	備考	
学生生徒等納付金	授業料	各種講座聴講料等を含む	
	実験実習料	教員資格その他の資格を取得するための実習料を含む	
手数料	入学検定料	その会計年度に実施する入学試験のために徴収する収入	
	試験料	再試験等のために徴収する収入	
	証明手数料	在学証明等の証明のために徴収する収入	
寄付金	特別寄付金	主に研究助成を用途とした寄付金	
補助金収入	国庫補助金	日本私立学校振興・共済事業団からの補助金を含む	
資金運用収入	受取利息・配当金	預金利息、債券の利金	
事業収入	補助活動収入	学生寮の寮費収入	
	受託事業収入	受託研究料	
雑収入		学校法人に帰属する上記の各収入以外の収入をいう	

支出の部(主なもの)		
大科目	小科目	備考
人件費	教員人件費	教員(学長含む)に支給する本俸、期末手当及びその他の手当並びに所定福利費をいう。
	職員人件費	教員以外の職員に支給する本俸、期末手当及びその他の手当並びに所定福利費をいう。
教育研究経費	奨学費	奨学生の奨学金
	減価償却費	教育研究用減価償却資産に係る当該会計年度分の減価償却額をいう。
管理経費	減価償却費	教育研究用減価償却資産以外の減価償却資産に係る当該会計年度分の減価償却額をいう。
資産処分差額		資産の帳簿残高が当該資産の売却収入金額を超える場合のその超過額をいい、除却損または評価損含む。



# 平成25年度 入学試験日程

## AO入試

試験種別	試験日	学部	出願期間	合格発表	手続締切
I 期	10月 6日(土)	経営 福祉健康	9月24日(月)～10月 2日(火)	10月11日(木)	10月19日(金)
II 期	12月15日(土)		12月 3日(月)～12月11日(火)	12月18日(火)	12月27日(木)
III 期	3月13日(水)		2月27日(水)～3月 7日(木)	3月18日(月)	3月26日(火)
○ エントリーシートの提出	第 I 期 8/ 1(水)～9/ 7(金)	第 II 期	10/ 5(金)～11/14(水)	第 III 期	1/ 7(月)～2/13(水)
○ 面談結果通知	第 I 期 9/21(金)	第 II 期	12/ 1(土)	第 III 期	2/25(月)

## 一般選抜入試

試験種別	試験日	学部	出願期間	合格発表	手続締切
推薦入試 A 日程	11月 7日(水)・8日(木)	全学部	10月13日(土)～11月 1日(木) 消印有効	11月13日(火)	11月22日(木)
推薦入試 B 日程	12月 8日(土)	全学部	11月24日(土)～12月 4日(火) 消印有効	12月12日(水)	12月26日(水)
前期入試 A 日程	1月31日(木)・2月 1日(金) 2月 2日(土)・ 3日(日)	全学部	1月 5日(土)～ 1月25日(金) 消印有効	2月 8日(金)	2月20日(水)
前期入試 B 日程	2月22日(金)	全学部	2月 4日(月)～ 2月18日(月) 消印有効	2月26日(火)	3月 5日(火)
後期入試	3月14日(木)	全学部	2月27日(水)～ 3月 9日(土) 消印有効	3月18日(月)	3月26日(火)
センター利用入試(前期)	個別学力試験は課さない	全学部	1月 5日(土)～ 1月25日(金) 消印有効	2月 8日(金)	2月20日(水)
センター利用入試(後期)	個別学力試験は課さない	全学部	2月27日(水)～ 3月 9日(土) 必 着	3月18日(月)	3月26日(火)

※ 備考 : 平成25年度 大学入試センター試験日程 1/19(土)・1/20(日)

## 御幸五訓

- 一、真理を求め、道理の実践を志向する。
- 二、豊かな品性と魅力ある個性を伸ばす。
- 三、不屈の魂を養い、紐帯性を培う。
- 四、生命を尊重し、自然を畏敬する心情を育む。
- 五、誠実と倫を胸に刻み、夢の実現に挑む。

## オープンキャンパス

本学では、高校生や保護者の方に、学内の施設見学や模擬講義、実習・演習を体験してもらうために、6月30日(土)から見学会および体験入学会を実施しております。「見学会」では、全天候型陸上競技場や人工芝サッカー場を始め、34種47台のマシンを設置してあるトレーニングルーム、2棟ある体育館、最新設備の整った看護学部棟、昨年度末竣工したこども学科棟などの施設見学を主に行います。また、「体験入学会」では、全体会で入試日程や入試方法の説明行われた後、各学科に分かれて模擬授業ならびに模擬実習・演習を行います。各学科での模擬実習・演習では、本学学生も参加し、高校生にも分かり易いよう、親切丁寧に指導しています。なお、オープンキャンパスは、下記の日程で実施されています。



- オープンキャンパス日程 ●●●
- 見学会……………第2回 9月 8日(土)
- 体験入学会…第1回 7月28日(土)
- 第2回 8月25日(土)

編集 福山平成大学広報委員会(学報作成部会)

発行 福山平成大学

発行日 2012年 7月 27日

ホームページ <http://www.heisei-u.ac.jp/> 福山平成大学 検索

## 福山平成大学

〒720-0001広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1  
Tel.084-972-5001(代表) Fax.084-972-7771